

核物質防護に関する不適合情報

2024年8月5日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 公表区分Ⅰ 0件
- 公表区分Ⅱ 0件
- 公表区分Ⅲ 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	協力企業作業員から、発電所構内の保安林に排水路経由で流れついたゴミが溜まっているとの情報を受け、セキュリティ部門にて図面や現場を調査したところ、立入制限区域外から立入制限区域内に繋がっている排水路を確認したため、防護措置を実施した。 なお、排水路は人が容易に入り込める状況ではなく、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡や、不正に人が侵入した形跡もなかった。	2024/2/29	
2	協力企業作業員が、退域時にIDカードを携帯していないことを警備員が確認した。 調査の結果、作業時に装着していたIDカードが機器に巻き込まれないよう一時的に取り外した後、現場に置き忘れてきたことが判明した。 対策として、構内におけるIDカードの常時携帯、厳正管理について再教育を実施した。 なお、IDカードは当該作業現場にて回収され、不正使用も確認されなかった。	2024/5/31	
3	核物質防護上の扉における認証装置が、一部正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、作業時の接触により通信ケーブルが抜けかかっていたことから、当該ケーブルを再接続して正常な状態に復旧した。 また再発防止対策として、作業において通信ケーブルの接続状態を確認する手順を追加し、関係者に周知した。	2024/6/14	
4	協力企業作業員が、退域時にIDカードがないことに気付き、監視員に報告したことを確認した。 調査の結果、現場作業終了後の着替えの際に一時的に取り外した後、現場に置き忘れてきたことが判明。 対策として、構内におけるIDカードの常時携帯、厳正管理について再教育を実施した。 なお、IDカードは当該着替え場所にて回収され、不正使用も確認されなかった。	2024/7/5	

4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1		2023/11/4	
2	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該照明器具を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/12/2	
3		2024/7/7	
4	核物質防護上の扉が、正常に施錠できないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、当該扉は試運用中で規制対象外のため、代替措置は不要であることを確認した。	2024/5/2	
5	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/6/4	
6	核物質防護上の障壁の一部に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/7/14	